

平成30年3月29日

平成29年度労働安全表彰事業場について

平成29年度労働安全表彰事業場に、以下の28社・事業場（工場、製造所、事業所）を安全委員会として推薦し、第263回理事会において決定致しました（詳細は、別紙一覧を参照）。

なお、表彰は5月25日（金）の第38回定時総会で行われます。

記

1. 特別優良賞 23社・事業場

（構内協力会社災害実績を含む）

詳細は別紙「平成29年度労働安全表彰事業場一覧 特別優良賞」参照

規模区分（従業員、期間）	会社・事業場数	参考（平成28年度）
A（700人以上、1年間）	該当なし	1
B（300人以上700人未満、2年間）	6	3
C（100人以上300人未満、3年間）	7	9
D（100人未満、4年間）	10	10
計	23	23

2. 優良賞 5社・事業場

（構内協力会社災害実績を含まず）

詳細は別紙「平成29年度労働安全表彰事業場一覧 優良賞」参照

規模区分（従業員、期間）	会社・事業場数	参考（平成28年度）
A（700人以上、1年間）	該当なし	1
B（300人以上700人未満、2年間）	2	4
C（100人以上300人未満、3年間）	1	該当なし
D（100人未満、4年間）	2	該当なし
計	5	5

以上

平成30年3月29日
平成30年4月4日改訂

平成29年度労働安全表彰事業場一覧

一般社団法人 日本アルミニウム協会
安 全 委 員 会

特別優良賞

表彰の条件: 所定の期間、①、②、③の全てを満たすこと
①休業および不休業災害がゼロである事
②労働安全衛生規則第96条(火災&爆発)の届出事故が無い事
③構内協力会社も休業及び不休業災害がゼロである事

規模区分→表彰条件(期間: 暦年)	安全表彰推薦社名及び事業場名	受賞回数	
		特別優良賞	優良賞
Aグループ 700人以上 →1年間 29年12月末平均在籍従業員数	該当なし		
Bグループ 300人～700人未満→2年間(平成28～29年) 29年12月末平均在籍従業員数	昭和電工株式会社 小山事業所	2回目	5回
	株式会社UACJ押出加工名古屋	2回目	
	東洋アルミニウム株式会社 八尾製造所	初受賞	9回
	株式会社LIXIL 土浦工場	5回目	3回
	株式会社LIXIL 岩井工場	2回目	4回
	YKK AP株式会社 黒部越湖製造所	初受賞	
Cグループ 100人～300人未満→3年間(平成27～29年) 29年12月末平均在籍従業員数	株式会社UACJ押出加工群馬	5回目	1回
	株式会社UACJ鋳鍛	3回目	
	東洋アルミニウム株式会社 新庄製造所(新庄)	4回目	12回
	東洋アルミニウム株式会社 湘南矢畑製造所	2回目	
	株式会社LIXIL 藤花工場	3回目	4回
	本多金属工業株式会社 稲沢工場	6回目	2回
	昭和アルミニウム缶株式会社 小山工場	7回目	
Dグループ 100人未満 →4年間(平成26～29年) 29年12月末平均在籍従業員数	株式会社UACJ押出加工滋賀	4回目	1回
	三協立山株式会社 氷見工場	3回目	4回
	東洋アルミニウム株式会社 新庄製造所(御所)	5回目	1回
	アルメタックス株式会社 静岡センター	6回目	
	株式会社大紀アルミニウム工業所 結城工場	3回目	
	常磐鋼帯株式会社 本社工場	初受賞	
	昭和アルミニウム缶株式会社 大牟田工場	8回目	1回
	新豆陽金属工業株式会社 川西工場	14回目	
	株式会社アルミネ 三隅工場	6回目	
	株式会社アルミネ 大阪工場	6回目	

優良賞

①休業および不休業災害がゼロである事

規模区分→表彰条件(期間: 暦年)	安全表彰推薦社名及び事業場名	受賞回数	
		特別優良賞	優良賞
Aグループ 700人以上 →1年間 29年12月末平均在籍従業員数	該当なし		
Bグループ 300人～700人未満→2年間(平成28～29年) 29年12月末平均在籍従業員数	株式会社UACJ 深谷製造所	2回	3回目
	昭和電工堺アルミ株式会社	1回	5回目
Cグループ 100人～300人未満→3年間(平成27～29年) 29年12月末平均在籍従業員数	株式会社UACJ製箔 伊勢崎工場	1回	初受賞
Dグループ 100人未満 →4年間(平成26～29年) 29年12月末平均在籍従業員数	日本圧延工業株式会社	1回	初受賞
	株式会社片木アルミニウム製作所 大山工場	5回	5回目

安全表彰事業場数の推移(暦年集計)

優良賞は、休業、不休業災害がゼロの優れた安全成績を達成した事業場に対し表彰を行う。

特別優良賞は、上記に加え、協力会社も休業及び不休業災害がゼロ、かつ労働安全衛生規則第96条(爆発及び火災)による届出事故がないこと

事業場規模区分	平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計
Aグループ 700人以上	1	0	1	1	0	1	1	0	1	3	0	3	1	1	2	0	0	0
Bグループ 300人以上 700人未満	0	1	1	2	1	3	1	0	1	1	2	3	3	4	7	6	2	8
Cグループ 100人以上 300人未満	6	2	8	7	1	8	5	2	7	8	1	9	9	0	9	7	1	8
Dグループ 100人未満	11	1	12	10	2	12	8	2	10	9	2	11	10	0	10	10	2	12
合計	18	4	22	20	4	24	15	4	19	21	5	26	23	5	28	23	5	28

<参考>安全成績の推移

	平成24年	25年	26年	27年	28年	29年	29年目標値	30年目標値	用語の定義
休業度数率	0.71	0.64	0.51	0.53	0.52	0.60	0.50	0.50	100万延べ実労働時間当たりの労災による死傷者数
総合度数率	2.16	2.00	1.80	1.93	1.70	1.93	1.70	1.70	(総合には不休業を含む)
強度率 (死亡災害者数)	0.15 (1)	0.02 (0)	0.14 (1)	0.02 (0)	0.03 (0)	0.03 (0)	0.02 (0)	0.02 (0)	1,000延べ実労働時間当たりの労働損失日数

